

平成 28-29 年度 日本実験動物医学会総会議事録

日時：2016 年 9 月 8 日（木）11:30～12:30

場所：日本大学（藤沢市）

第 159 回日本獣医学会学術集会 第 12 会場

議事

議事に先立ち、2016 年 8 月に逝去された池田卓也会員に黙祷が捧げられた。

[1] 2015-2016 年度事業報告
理事会提案通り承認された。

[2] 2015-2016 年度決算報告
理事会提案通り承認された。

[3] 2016-2017 年度事業計画
理事会提案通り承認された。

[4] 2016-2017 年度予算案
理事会提案通り承認された。

[5] 年会費の改定について
安居院会長より年会費を値上げせざるを得ない状況が説明され、審議の結果、2017-2018 年度より年会費を 3,000 円に値上げ（但し学生会員は 1,500 円へ値下げ）することが承認された。

[6] 韓国獣医系実験動物（医）学担当者とのジョイントシンポジウムの開催について
安居院会長より第 160 回日本獣医学会学術集会（鹿児島大学）会期中に、韓国獣医系実験動物（医）学担当教員 2 名を招待し、日本側 2 名の講師とともに日韓の卒前卒後の実験動物（医）学の教育をテーマとした JALAM 主催のシンポジウムを開催する案が諮られ、承認された。

[7] 来年の学会とエクスカージョンについて
秋の学会とエクスカージョンについて安居院会長から予定が報告された。エクスカ

ション幹事は瀬戸山健太郎 会員(鹿児島大学)に依頼することが了承された。

[8] その他

JALAM メールングリストを廃止し、会員の情報交換にはホームページの掲示板を活用していく案が諮られ、了承された。

報告事項

事務局角田理事より 2015-2016 年度の会員数及び入退会者数が報告された。

会員数 350 名 (2016 年 7 月 31 日現在)。2015-2016 年度の入会者 16 名、退会者 11 名。

以上